

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 4 区分
【発行日】平成 17 年 9 月 8 日 (2005.9.8)

【公開番号】特開 2002-334505 (P2002-334505A)
【公開日】平成 14 年 11 月 22 日 (2002.11.22)
【出願番号】特願 2002-65422 (P2002-65422)
【国際特許分類第 7 版】
G 1 1 B 17/26
【F I】
G 1 1 B 17/26

【手続補正書】
【提出日】平成 17 年 3 月 16 日 (2005.3.16)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 4
【補正方法】変更
【補正の内容】

【0 0 3 4】

そして、各回転軸 3 9, 4 0, 4 1, 4 2 には、対応するカムピン 4 3, 4 4, 4 5 および被押圧ピン 4 6 を、それぞれ、第 1 および第 2 チャッキングピン 3 1, 3 2 がそれぞれ第 1 および第 2 ガイド孔 2 7, 2 8 の内側端の方向つまり第 1 の C D 8 の通路を閉じる方向に移動し、また第 3 および第 4 チャッキングピン 3 3, 3 4 がそれぞれ第 1 および第 2 ガイド縁 2 9, 3 0 の内側端の方向つまり第 1 の C D 8 の通路を閉じる方向に移動するように常時付勢するスプリング 4 7, 4 8, 4 9, 5 0 が設けられている。その場合、2 つのスプリング 4 7, 4 8 のばね力が他の 2 つのスプリング 4 9, 5 0 のばね力より若干大きく設定されている。したがって、後述するように 1 2 c m あるいは 8 c m の第 1 の C D 8 がそれぞれ位置決め部 2 5 a, 2 6 に当接した正規位置に設定された状態では、2 つのスプリング 4 7, 4 8 のばね力で第 1 の C D 8 は位置決め部 2 5 a, 2 6 に当接した状態に付勢されて維持され、正規位置が保持されるようになっている。

【手続補正 2】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 7
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0 0 3 7】

更に、第 1 チャッキング制御部材 5 1 はスプリング 5 6 のばね力で図 5 (b) において常時時計方向に付勢されており、この第 1 チャッキング制御部材 5 1 の他の外力が加えられないときは、図 5 (a) および (b) に示す状態、つまり第 1 および第 2 チャッキングピン 3 1, 3 2 がそれぞれ第 1 および第 2 ガイド孔 2 7, 2 8 の内側端に位置するとともに第 3 および第 4 チャッキングピン 3 3, 3 4 がそれぞれ第 1 および第 2 ガイド縁 2 9, 3 0 の内側端にほぼ位置して、第 1 の C D 8 の通路を最も閉じた位置に設定されるようになっている。なお、スプリング 5 6 に代えてスプリング 4 7, 4 8, 4 9, 5 0 の力を利用することもできる。その場合は、スプリング 5 6 は不要となり、部品点数を削減でき、コストを低減できる。

【手続補正 3】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0 0 3 8
【補正方法】変更

【補正の内容】

【0038】

また、第1チャッキング制御部材51は後述するように第1ラックスライダ79により力が加えられて、図5(b)において反時計方向にスプリング56のばね力に抗して回転すると、各カムピン43,44,45がガイドされるので、第1ないし第3ピン支持板35,36,37がそれぞれ回転し、第1ないし第3チャッキングピン31,32,33がそれぞれ対応する第1および第2ガイド孔27,28の外側端、第1ガイド縁29の外側端の方へ向かって、つまり第1のCD8の通路を開く方向にこれらの第1および第2ガイド孔27,28、第1ガイド縁29にガイドされて移動するようになっている。

なお、第1チャッキング制御部材51はこのような回転式に代えて、スライド式のスライダを用いることもできる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0091

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0091】

また、第1ラックスライダ79の移動により、押圧部材85の端85aが第1チャッキング制御部材51の被押圧ピン51bを押すので、第1チャッキング制御部材51が回転する。これにより、チャッキングアーム35,36,37,38が回転し、第1ないし第4チャッキングピン31,32,33,34が図18(a)のCD待機位置となる。

【手続補正5】

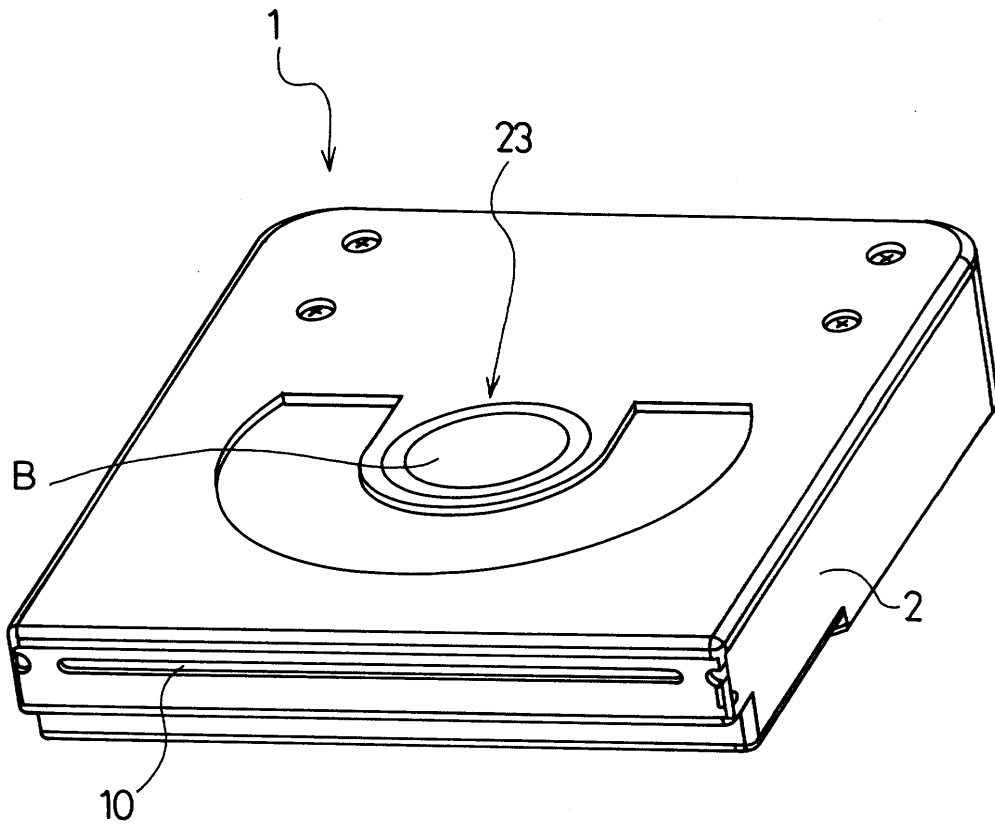
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図24

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 4】



【手続補正 6】

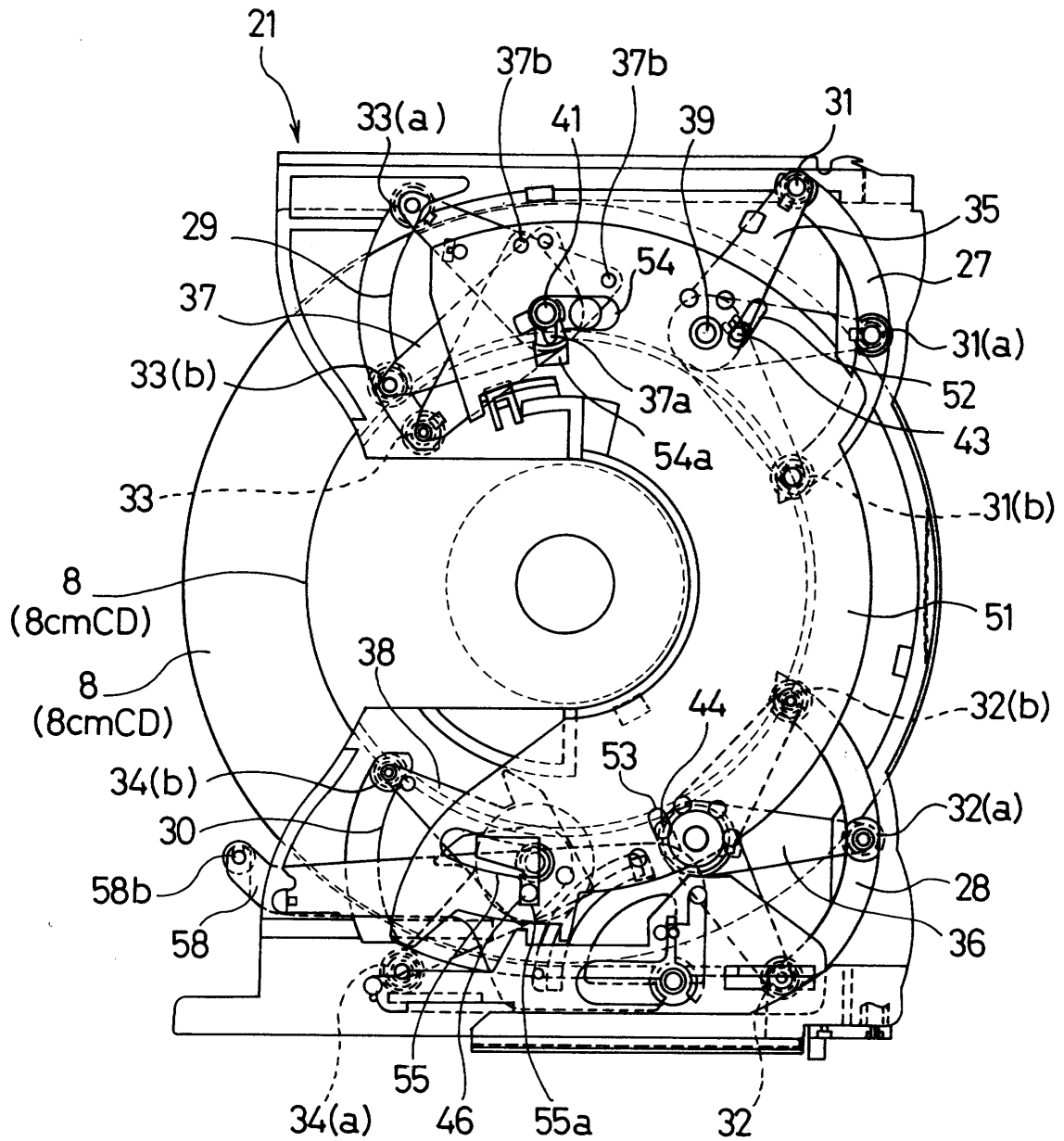
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2 5

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 2 5】



【手続補正 7】

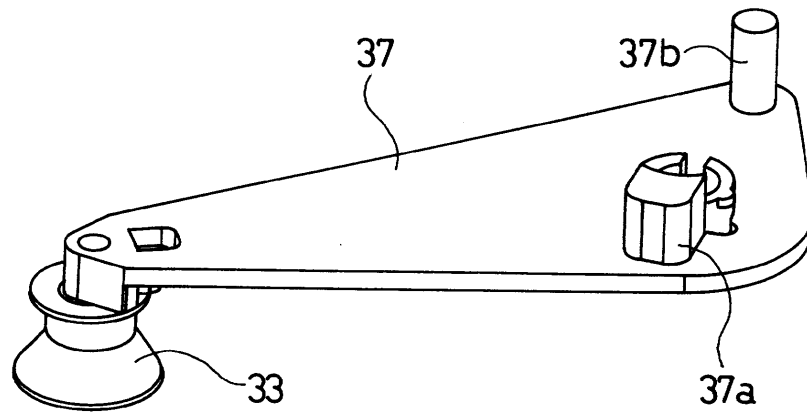
【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2 6

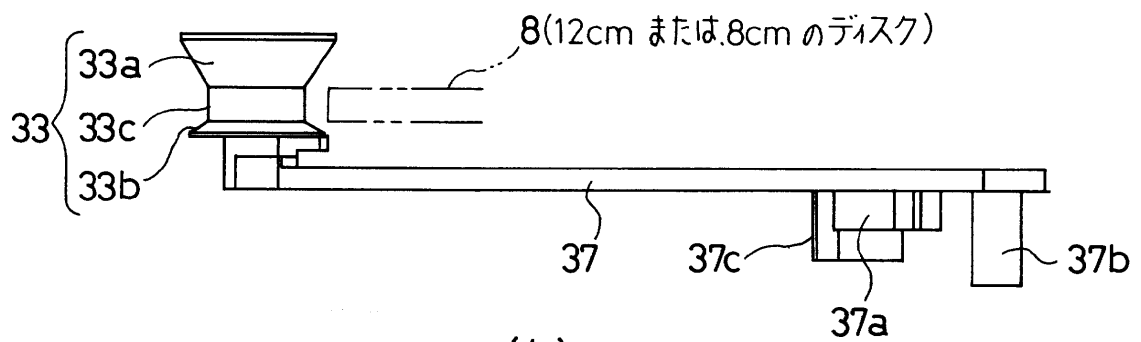
【補正方法】変更

【補正の内容】

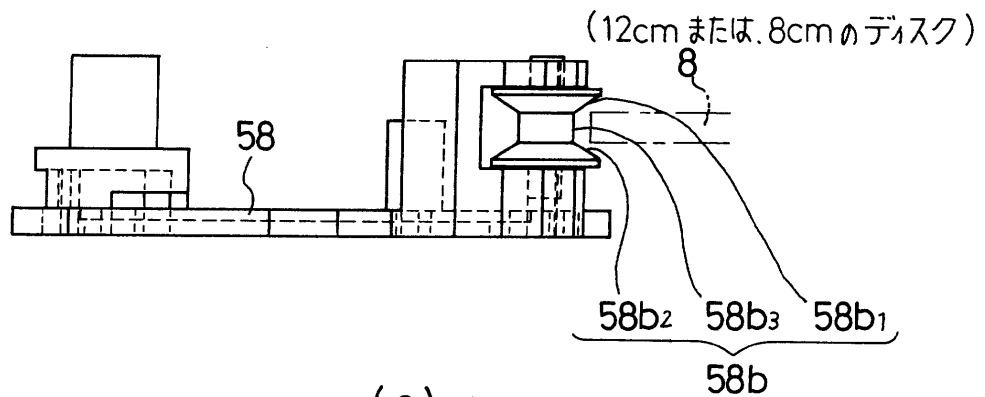
【図 2 6】



(a)



(b)



(c)

【手続補正 8】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 2 7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 図 2 7 】

